

【樹木の部屋】

カエンボク（ノウゼンカズラ科カエンボク属 *Spathodea campanulata*）

和名：カエンボク（火焰木） **別名**：

英名：Fountain Tree、African tulip tree

シソ目 常緑高木 **原産地**：西アフリカ

花言葉：名声 **花の色**： 橙



← **写真-1** カエンボク

撮影日：2002年4月12日

撮影場所：砂糖王公園（サイパン島）にて

撮影者：M さん

かつてサイパンは日本が統治。その時代に、日本人が手がけたサトウキビ栽培と製糖は、当時サイパン島の一大産業だったそうです。その日本人の業績を称えて「砂糖王公園」が設けられたそうです。その中に、一際、目立つオレンジ色の花が目に入りました。帰国後、調べた結果、カエンボクでした。

カエンボクはジャカランダ、ハウオウボクとともに世界三大花木の一つ。

樹高は12-25mほどになるそうです。葉は羽状複葉、若葉のころは象牙色、成長すると光沢のある緑となるそうです。一年を通じて赤みがかったオレンジ色の、つり鐘形の大きく派手な花を枝先に多数咲かせ続けるので、見た目がとても華やかな木。開花期は3月～8月。

大阪市港区の八幡屋公園、一心寺、なんばパークスでも観られるとか・・・。

<ちょっと一言>

*世界三大花木

- ・ジャカランダ（ノウゼンカズラ科ジャカランダ属）

学名：Jacarandasp **和名**：紫雲木

英名：Jacaranda **原産地**：アルゼンチン

- ・ハウオウボク（鳳凰木）（マメ科ハウオウボク属）

学名：Delonix regia **和名**：ハウオウボク

英名 : royal poinciana 原産地 : マダガスカル